

人の移動・移住 とその記録 ～陸と海の近世アジア～

日時

2014年9月20日(土) 13:00～17:00
21日(日) 9:00～17:00

場所

北海道大学文系総合教育研究棟 (W棟)201・202 教室

プログラム

9月20日
(土)
講演会

- 13:00-13:15 趣旨説明：守川知子
13:15-14:15 間野英二 京都大学名誉教授
「原典史料の面白さー『バーブル・ナーマ』の魅力」
14:30-15:30 三木 聡 北海道大学教授
「明清交替期の地方士大夫と旅ー福建寧化県の李世熊を中心として」
15:45-16:45 重松伸司 追手門学院大学名誉教授
「ベンガル湾海域のアルメニア海商たち」
18:00- 懇親会

9月21日
(日)
ワークショップ

- 9:00-9:10 趣旨説明
9:10-9:55 守川知子 北海道大学准教授
「シャムにわたったイラン人ーその出自を中心に」
10:00-10:45 長島 弘 長崎県立大学名誉教授
「近世インドの国際港市スーラトの諸コミュニティー当時の地図を手がかりに」
10:50-11:35 真下裕之 神戸大学准教授
「近世南アジアにおける人的移動の記録と記憶」
13:00-13:45 木村 暁 筑波大学特任研究員
「ブハラ王権下のシーア派禁制ーマンギト朝の対イラン聖戦と徙民政策をめぐって」
13:50-14:35 今松 泰 京都大学客員准教授
「オスマン海軍提督の記録ーインドからイスタンブルへの帰還」
14:40-15:25 島田竜登 東京大学准教授
「近世バタヴィアのモール人について」
15:45-16:00 コメント：佐藤健太郎 北海道大学准教授
16:00-17:00 総合討論